

新規

事業者名

株式会社原田畜産

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「美味しいのその先へ」を理念に、食料資源を有効に活用した循環型農業を通して、食料廃棄問題に貢献する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

| 三側面 (分野に☑) | SDGsに関する重点的な取組み | 指標 (更新時に向けた数値目標) | |
|----------------------|--------------------|---------------------|-------------------|
| ☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済 | 食品残渣の飼料投与量(1か月あたり) | 項目 | 食品残渣量の投与量(1か月あたり) |
| | | 現状(2025年) | 更新時(3年後) |
| | | 26t | 35t |
| ☐ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済 | 外国人雇用の拡大 | 項目 | 外国人従業員数 |
| | | 現状(2025年) | 更新時(3年後) |
| | | 2名 | 3名 |
| ☑ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済 | 耕畜連携を通じた牧草活用 | 項目 | 牧草生産面積 |
| | | 現状(2025年) | 更新時(3年後) |
| | | 90ha | 100ha |

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

株式会社千成堂、株式会社エコの森 製品の製造時に出る食品残渣を買い取り、飼料として活用し、食品廃棄量の削減に取り組んでいる。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。